

MieMu

みえむ

三重県総合博物館
MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan

Stegodon miensis

2023 Annual schedule



県指定有形文化財
親鸞聖人坐像
津市 専修寺蔵

第33回企画展

親鸞と高田本山 専修寺国宝からひろがる世界

4月22日(土)～6月18日(日)

令和5(2023)年は、親鸞の生誕850年の年にあたります。三重県には、
国宝『三帖和讃』、国宝『西方指南抄』をはじめ、親鸞ゆかりの宝物を多数所蔵する高田本山(真宗高田派本山専修寺、三重県津市)があります。国宝はもちろん、同寺所蔵の重要文化財『親鸞聖人消息』などから、日本の文化史・思想上重要な位置を占める親鸞と高田本山を紹介します。

【料金】※()内は団体料金
一般:800円(640円) 学生:480円(380円)

基本展示とのセット観覧券
一般セット券:1,050円(840円)
学生セット券:630円(500円)
こども無料(高校生以下)

第34回企画展・特別展

高畑勲展 日本のアニメーションに遺したもの

7月8日(土)～9月18日(月・祝)

アニメーション映画監督・高畑勲(1935～2018)は、現在の伊勢市に生まれ、幼い時期を津市で過ごしました。高畑は制作にあたって常に今日的なテーマを模索し、それにふさわしい新しい表現方法を徹底して追求した革新者です。高畑の創造の軌跡は、戦後の日本のアニメーションの礎を築くとともに、他の制作者にも大きな影響を与えました。本展では、絵を描かない高畑の「演出」というポイントに注目し、多数の未公開資料も紹介しながら、その多面的な作品世界の秘密に迫ります。

【料金】※()内は前売・団体料金
一般:1,600円(1,400円)
学生:1,000円(800円)
小中高生:500円(300円)

未就学児無料
※年間パスポートはご利用いただけません
ので予めご了承ください。



「平成狸合戦ぽんぽこ」セル付き背景画
©1994 畑事務所・Studio Ghibli・NH

第35回企画展

鳥のひみつ調べ隊！～みて・きいて・ふれて～

10月7日(土)～12月10日(日)

大空を自由に飛ぶ鳥。この生きものは「飛ぶ」ということを活かし、山、森林、川、海、住宅街など私たちの身近なところにもたくさんくらしています。そんな鳥にはたくさんひみつがあります。空を飛ぶための工夫や、生活する環境に合わせた形、絵や工芸品のモチーフなど…。本展ではそんな鳥のひみつをさまざまな視点から紹介します。実際に標本を見たりふれたりしながら、鳥のひみつと魅力を探してみませんか。

【料金】※()内は団体料金
一般:800円(640円) 学生:480円(380円)

基本展示とのセット観覧券
一般セット券:1,050円(840円)
学生セット券:630円(500円)
こども無料(高校生以下)



アオサギ
全身骨格

◆トピック展 ※基本展示の観覧料でご覧いただけます。

くらしの道具

2024年1月13日(土)～2月25日(日)

昭和のはじめ頃から現代にかけて、くらしのさまざまな場面で使われてきた道具を紹介します。ものに込められた知恵や工夫を知るとともに、新しい道具が普及することで、私たちのくらしがどのように変化してきたのか考えます。また、みなさんに親しまれている絵本を切り口とした、くらしの道具の紹介も行います。



ご飯を炊く道具など

◆移動展示 ※観覧無料

未来へ伝える伊賀の自然、歴史・文化

2024年1月19日(金)～1月28日(日) 休館日:1月23日(火)

場所:史跡 旧崇広堂(伊賀市丸之内78-1)

当館は、三重の多様な自然と歴史・文化を知っていただくために、県内各地で移動展示を実施しています。今回は伊賀市が舞台です。伊賀市の小学生と実施した「お雑煮プロジェクト」の調査結果を発表するほか、伊賀市の自然や歴史・文化に関する資料を展示し、未来へ伝えたい伊賀市の魅力をクローズアップします。

史跡 旧崇広堂



◆三重の実物図鑑 特集展示 ※観覧無料

三重の実物図鑑では主に人文・自然分野の収蔵品を展示しています。人文分野は資料保存のため定期的に展示替えを行います。

戦争と三重

7月22日(土)～8月27日(日)

当館が所蔵する戦争関連資料の中から、特に多種多様な資料からなる雲井コレクションを中心に、戦争におもむいた兵士や、当時の国民生活がわかる資料を展示します。



戦前のめりえ

ミニ館蔵品展

10月28日(土)～11月26日(日)

当館では、開館以来、三重県の歴史・文化に関する資料を多数収集、収蔵しています。また近年、多くの方からの資料のご寄贈も相次いでおり、そうした収蔵資料を紹介します。



根付

2024年新春展示

三重のタツたち

12月16日(土)～2024年1月21日(日)

辰年にちなみ、当館の収蔵資料から「辰(龍)」に関連した資料を展示します。タツノオトシゴの標本のほか、龍をかたどった工芸品など、自然から歴史・文化まで幅広い分野の資料を展示します。

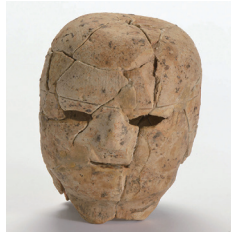


木型成作白土墨絵金彩龍文急須

三重県埋蔵文化財センター 埋蔵文化財発掘調査速報展

2024年3月9日(土)～4月21日(日)

近年、三重県内で行われた発掘調査の成果を、遺跡の出土品、写真、解説パネルを通していち早く紹介します。ふるさと三重の歴史解明につながる最新の調査成果に触れ、文化財のもつ本物の魅力を感じていただきたいと思います。



深田1号墳から出土した人物埴輪(男性)

※上記期間以外も収蔵品の展示を行っています。

◆ホームページでMieMuを楽しもう

ご家庭や学校からでも MieMu を楽しめるページです。展示解説の動画のほか、小さいお子さまでも楽しく三重を学べるクイズや簡単な工作などたくさんのコンテンツを公開しています。

【おもなメニュー】

- 基本展示室展示ガイド
- お伊勢参り道中すごろく
- めってみよう!
- スペシャル動画コーナー
- 学芸員の紹介
- MieMu テーマ曲



上記のQRコードからアクセスできます

利用案内 ●開館時間

交流創造エリア 午前9時～午後5時(無料)

展示エリア 午前9時～午後5時(最終入場は、閉場30分前まで)

※開館時間を変更する場合があります。

●休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29～1/3)、その他別途定める日

●観覧料

基本展示 一般520円(410円)、学生310円(240円)、高校生以下無料 ※()内は団体料金

企画展示 展覧会ごとに別途料金を定めます。詳しくは各展覧会のお知らせをご覧ください。

年間パスポート 一般1,670円 学生1,040円

※学校の教育活動として県内の小・中・高・特別支援学校等の団体が観覧する場合、障害者手帳等をお持ちの方および付き添いの方1名の観覧は無料です。

※毎月第3日曜日は家庭の日で、団体料金でご覧いただけます。※特別展を除く

交通案内 ●津駅まで

【鉄道】名古屋から近鉄またはJRで約1時間、大阪から近鉄で約1時間30分
津駅(近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道) 西口下車

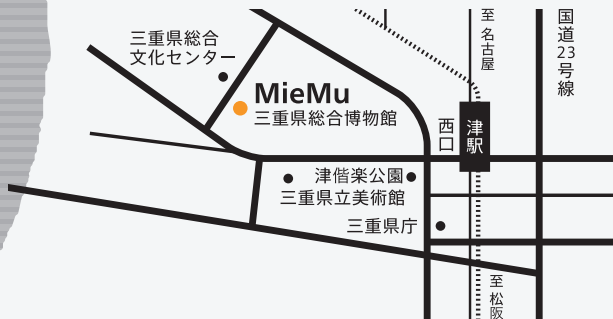
●津駅(西口)から

【バス】三重交通バス 総合文化センター行き または夢が丘団地行き約5分(「総合文化センター前」下車すぐ)

【徒歩】約25分

●お車で

【自動車/観光バス】伊勢自動車道「津IC」から約10分/伊勢自動車道「芸濃IC」から約20分
駐車場約1,400台 ※総合文化センターと共用。思いやり駐車場あり。



MieMu | みえむ | 三重県総合博物館
MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan

三重県津市一身田上津部田3060 〒514-0061

3060 Isshinden-kouzubeta Tsu, Mie 514-0061, Japan

tel 059-228-2283 fax 059-229-8310 mail MieMu@pref.mie.lg.jp

HP https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/

twitter @mie_pref_museum

facebook https://www.facebook.com/mie.pref.museum

	企画展示室（3F）・移動展示	三重の実物図鑑（3F）	講座など	フィールドワーク
2023 4	第 33 回企画展 親鸞と高田本山 専修寺国宝からひろがる世界 4月22日(土)～6月18日(日) < 関連事業 > ● 4/23(日) ミニレクチャー 「仏像入門－親鸞と高田本山によせて－」 ● 5/7(日) ミニレクチャー 「信長・秀吉・家康－天下人の文書を読む－」 ● 14(日) 講演会 「中世における「下野高田専修寺」－東国門徒の成長のなかで－」 ● 20(土) ミニレクチャー 「北畠・長野・蒲生－三重の戦国武将の文書を読む－」 ● 27(土) ミニレクチャー 「聖徳太子の造形入門」 ● 28(日) ミニレクチャー 「重要文化財 親鸞聖人消息をよんでみる」 ● 6/3(土) 講演会 「国宝『西方指南抄』の世界－親鸞聖人が残したかったもの－」 ● 11(日) 講演会 「親鸞聖人と真佛上人・顕智上人」 ● 17(土) 講演会 「知られざる親鸞の幼少時代－出家得度以前の修学環境をめぐって－」 ● 18(日) ミニレクチャー 「国宝 三帖和讃をよんでみる」 「不退/クワイスマヤカニ」とあらわされた 国宝 三帖和讃 津市 専修寺 蔵		● 16(日) MieMu の日 ● // わくわくワークショップ 	● 1(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「サクラと新緑の林」
5			● 5(金・祝) わくわくワークショップ ● 13(土) 学芸員フリートーク 「伊勢湾のウミガメを知る・伝える」 ● 14(日) 館長講座 ワークショップ 「ウシとライオンはどこが違う?」 ● 21(日)・28(日) 博物館で標本づくり 「昆虫編」	● 6(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「春の原っぱ」
6			● 10(土) 基本展示スポットガイド 「大地のなりたち」 ● 18(日) わくわくワークショップ	● 3(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「初夏の昆虫たち」 ● 4(日) 自然観察会 「初夏の伊賀をハイキング」 ● // 文化財探訪 「高田本山みてあるき」
7	第 34 回企画展・特別展 高畑勲展 日本のアニメーションに遺したもの 7月8日(土)～9月18日(月・祝) < 関連事業 > 8/18(金) 高畑勲監督作品上映会 そのほかにも、様々なイベントを予定しています。  「かくや姫の物語」 ©2013 煙事務所・Studio Ghibli・NDHDMTK	戦争と三重 7月22日(土)～ 8月27日(日)  子供用国民服	● 8(土) 学芸員フリートーク 「ミュージアムフィールドの昆虫たち」 ● 9(日) 館長講座 「宇宙からわが街を見てみよう」 ● 16(日) わくわくワークショップ	
8			● 12(土) 基本展示スポットガイド 「伊勢湾」 ● 20(日) 標本の名前を調べてみよう (令和5年度同定会)	
9			● 9(土) 学芸員フリートーク 「戦国時代の買い物事情」 ● 10(日) 館長講座 「牛肉が食卓に届くまで」	
10	第 35 回企画展 鳥のひみつ調べ隊！ ～みて・きいて・ふれて～ 10月7日(土)～12月10日(日) < 関連事業 > ● 10/8(日) ギャラリートーク ● 22(日) 講演会 「砂浜にシロチドリを探しに行こう」 ● 29(日) ギャラリートーク ● 11/3(金・祝) ワークショップ 「ばたばた鳥をつくろう」 ● 19(日) ワークショップ 「ばたばた鳥をつくろう」 ● 23(木・祝) フィールドワーク 「身近な冬鳥を観察しよう」 ● 26(日) ギャラリートーク  イヌワシ	ミニ館蔵品展 10月28日(土)～ 11月26日(日)  伊達政宗書状	● 14(土) 基本展示スポットガイド 「御師屋敷」 ● 15(日) わくわくワークショップ	● 7(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「石棺・道標・石材」
11			● 11(土) 学芸員フリートーク 「MieMu の周りのあんな鳥 こんな鳥」 ● 12(日) 館長講座 ワークショップ 「ウシとライオンはどこが違う?」 ● 19(日) 岐阜県博物館交流企画 講演会「恐竜で解き明かす 鳥類の進化史」	● 4(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「ドングリと秋の生きもの」 ● 25(土) 三重の地質景観巡り① 「神島のカルストとチャート」
12	● 12/2(土) フィールドワーク 「身近な冬鳥を観察しよう」	2024 年 新春展示 三重のタツたち 12月16日(土)～ 1月21日(日)  タツノオトシゴ	● 9(土) 基本展示スポットガイド 「名所も巡った伊勢参り」 ● 10(日) 正月かざりをつくろう ● 17(日) わくわくワークショップ	● 2(土) 学芸員のフィールドさんぽ 「かわいいコケ」
2024 1	トピック展 くらしの 道具 1月13日(土)～ 2月25日(日)  洗濯の道具のうつりかわり	移動展示 未来へ伝える 伊賀の自然、 歴史・文化 1月19日(金)～ 1月28日(日) 場所：史跡 旧崇広堂 (伊賀市丸之内 78-1) 休館日：1月23日(火)  ナニワトンボ(伊賀市)	● 13(土) 学芸員フリートーク 「洗濯道具いまむかし ～洗濯板から ドラム式洗濯機まで～」 ● 14(日) 館長講座 「宇宙からわが街を見てみよう」	● 27(土) 三重の地質景観巡り② 「尾鷲市行野浦の化石」
2			● 10(土) 基本展示スポットガイド 「伊賀盆地の農村」	
3		三重県埋蔵文化財センター 埋蔵文化財発掘 調査速報展 3月9日(土)～ 4月21日(日)  深田 1 号墳から出土した人物埴輪の手	● 10(日) 館長講座 「牛肉が食卓に届くまで」 ● 17(日) わくわくワークショップ	● 2(土) 身近な冬鳥を観察しよう

企画展等の関連イベントの詳しい情報は、当館ホームページでご確認ください。

※このほかにも企画展関連イベント等を開催する予定です。

また、企業や団体からの協賛をいただき、基本展示室の観覧が無料となり、各種イベントが盛りだくさんの「コーポレーション・デー」も開催します(不定期)。

開催日時等、最新の情報は、当館のホームページや SNS でご案内いたします。

さまざまな活動のご案内

※当日受付 事前申込

講座など

- **基本展示スポットガイド** 当 4月をのぞく偶数月
数ある展示コーナーの中から、学芸員のおすすめ展示を解説します。
6/10: 大地のなりたち 12/9: 名所も巡った伊勢参り
8/12: 伊勢湾 2/10: 伊賀盆地の農村
10/14: 御師屋敷
日程: 第2土曜日 14時～ 30分程度
※参加は無料ですが、基本展示室の観覧券が必要です。

- **わくわくワークショップ** 当
どなたでも参加できるワークショップを行います。
日程: 4/16,5/5,6/18,7/16,10/15, 12/17,3/17 13時30分～14時30分

- **学芸員フリートーク** 当 3月をのぞく奇数月
学芸員が知っているあんなこと、こんなこと。いろいろなお話をします。
5/13: 伊勢湾のウミガメを知る・伝える
7/8: ミュージアムフィールドの昆虫たち
9/9: 戦国時代の買い物事情
11/11: MieMuの周りのあんな鳥こんな鳥
1/13: 洗濯道具いまむかし
～洗濯板からドラム式洗濯機まで～
日程: 第2土曜日 13時30分～14時30分
定員: 54名 対象: 小学生以上

- **博物館で標本づくり「昆虫編」** 申
昆虫採集から標本作製をとおして、昆虫のからだのつくりを観察したり、自然史資料を証拠として残すことの大切さを学びます。作製した標本はお持ち帰りいただけます。
日程: 5/21,28 (2回連続講座) 定員: 10組
対象: 小学生以上 ※別途材料費必要。

- **館長講座ワークショップ「ウシとライオンはどこが違う?」** 申
写真カードを用いて、色々な動物の仲間分けを行います。その作業を通して、ウシなどの反芻動物の特徴を調べてみます。
日程: 5/14,11/12 定員: 20名 対象: 小学生以下

- **館長講座「宇宙からわが街を見てみよう」** 当
Google Mapを利用して、街の様子や世界の色々な場所を宇宙から見てみます。また、リモートセンシングや GPS の仕組みなども解説します。
日程: 7/9,1/14 定員: 54名 対象: 一般

- **館長講座「牛肉が食卓に届くまで」** 当
松阪牛に代表される牛肉の生産から流通までの過程や、ウシなどの反芻動物の特徴などについて解説します。
日程: 9/10,3/10 定員: 54名 対象: 一般

- **標本の名前を調べてみよう・令和5年度同定会** 当
標本を持ち寄って専門家とともに、標本の名前を調べます。
日程: 8/20 10時～15時 対象: 小学生以上

- **正月かざりをつくろう** 申
三重県には色々な地域独自の正月かざりがあり、正月かざりづくりの体験をとおして、その意味や地域の特色などについて学びます。
日程: 12/10 定員: 10名 対象: 小学3年生以上 ※別途材料費必要。

フィールドワーク

- **学芸員のフィールドさんぽ** 当
学芸員と一緒にミュージアムフィールドを歩く、気軽な観察会です。
4/1: サクラと新緑の林 10/7: 石棺・道標・石材
5/6: 春の原っぱ 11/4: ドングリと秋の生きもの
6/3: 初夏の昆虫たち 12/2: かわいいコケ
13時30分～14時30分 定員: 10名 対象: どなたでも

- **自然観察会「初夏の伊賀をハイキング」** 申 現地集合
移動展示の舞台となる伊賀で昆虫や植物などを観察します。
日程: 6/4 定員: 20名 対象: 小学生以上

- **文化財探訪「高田本山みてあるき」** 申 現地集合
日程: 6/4 定員: 20名 対象: 中学生以上

- **身近な冬鳥を観察しよう** 申 現地集合
三重県総合博物館周辺の池や安濃川河口にやってくる冬鳥を観察します。
日程: 11/23,12/2,3/2 定員: 20名 対象: どなたでも

- **三重の地質景観巡り① 神島のカルストとチャート** 申 現地集合
海の青と石灰岩の白いカルスト地形の素晴らしい景観や、様々な色をしたチャートの石を観察します。
日程: 11/25 定員: 20名 対象: 小学生以上

- **三重の地質景観巡り② 尾鷲市行野浦の化石** 申 現地集合
尾鷲層群と呼ばれる地層に見られる貝や魚の化石を観察し過去の環境を想像します。
日程: 1/27 定員: 20名 対象: 小学生以上

※フィールドワークへの小学生以下の参加は保護者同伴

【定員・申込み方法について】

当日受付: 開始時間までに所定の場所へお集まりください。定員に達し次第、締切りといたします。

事前申込: 開催日の2か月前から3週間前(必着)の期間に往復はがきまたは電子申請でお申込みください。※電子申請は、当館ホームページのイベント案内よりお申込みください。

https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/84927046739.htm

なお、右記のQRコードからもアクセスできます。

○1つの行事につき1通の申込みが必要です。代表者の氏名、年齢、住所、当日連絡が取れる電話番号および参加者全員の氏名、年齢をご記入ください。

○応募者多数の場合、抽選となります。なお、電子申請の場合、申込み後に届く到達確認メールは、当選の通知ではありませんのでご注意ください。

○1件(組)あたりのお申込み人数は4名までとし、これを抽選単位とします。〔「正月かざり」は2名まで〕

○各イベントは、悪天候などにより中止することがあります。当日参加のイベント実施の可否についてはホームページをご覧ください。MieMuへお問い合わせください。

○申込みが定員に満たない場合、募集期間終了後、追加募集を行う場合があります。実施の場合はホームページでご案内します。またはMieMuへお問い合わせください。

【お問い合わせ】 三重県総合博物館(MieMu)
三重県津市一身田上津部田 3060 〒514-0061
tel 059-228-2283 mail MieMu@pref.mie.lg.jp
HP https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/

【岐阜県博物館交流企画】 岐阜県博物館とMieMuとの連携企画として、岐阜県博物館の学芸員による講演会を実施します。

講演会 事前申込 定員: 54名 対象: どなたでも

11/19(日) 「恐竜で解き明かす鳥類の進化史」

講師: 高津翔平 学芸員(岐阜県博物館)

※MieMuからも学芸員が岐阜県博物館に出かけて講演会を行います。参加方法は岐阜県博物館にお問い合わせください。

講演会 ● 1/21(日) 定員: 65名

「日本のタナゴ亜科魚類の生態と進化」

(北村淳一 学芸員)